

委員会視察成果報告書

2024年7月22日

犬山市議会議長

議員名 増田修治

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 観察年月日	2024年 7月 19日(金)
(2) 観察地	東京都狛江市
(3) 観察の種類	常任・特別 委員会（市議会広報委員会）
(4) 観察成果 (観察地ごとに記入)	<p>市議会広報誌の改変を計画するに辺り、先進的な広報誌を発行している狛江市議会に伺いました。</p> <p>狛江市議会広報委員会では、エントリーペーパーとして広報誌を作成しており、ターゲット世代を20代～40代と定め、若い方々がまずは市議会との距離を身近に感じてもらえる様、作成しております。</p> <p>特に、裏面に記載してある議員に一問一答シリーズが市民の方々にも身近に感じやすいと好評を博しているようです。</p> <p>中身の構成から、取材に至るまで議員自らが編集に携わっており、デザイナーの方と協働しながら市民の方が手に取りやすい広報誌となっています。広報誌を、議会情報を伝えることを重きにおいた媒体とするのか、議会を身近に感じてもらえることを重きにおいた媒体とするのかについて議員間でも様々な軋轢があったようですが、改変したことは良かったとのご意見でした。</p> <p>今後の広報誌の在り方について学ぶことが出来ました。</p>
(5) 犬山市に対する提言	<p>議会広報誌は、市議会の情報をより多く伝えるのが大切であるとは思いますが、以前行ったアンケートからも見ていない市民の方が非常に多く、まずは手に取って頂きやすいエントリーペーパーにしていくことがまずは大切であると考えます。</p> <p>市議会広報誌の在り方をより研究し、市民の方も手に取って頂ける広報誌としていくことに期待します。</p>

